

KOBE AWAY PRESS (仮)

For the Vissel Kobe fans of the Kanto living

Free!!

#37 栄光をめざして(Give It All You Got)号 2015.10.11 Kick Off

私達にはアウェイ戦のゴール裏をクリムゾンレッドで埋め尽くすという夢があります。一人でも多くのヴィッセル神戸サポーターにアウェイ観戦の楽しさを届けたい。KOBE AWAY PRESS (仮)はこうした思いから生まれた情報紙です。KOBE AWAY PRESS (仮)は関東サポーター有志により自主的に制作されています。



頂点が見えてきた。

予選リーグから続く2015年のヤマザキナビスコカップの戦いも、残すところあと2試合。今日の準決勝 2nd Leg.そして、10.31 埼玉スタジアム2002での決勝戦。あと2戦で、クラブ初のタイトル獲得が決まる。

準決勝の相手は、鹿島アントラーズ。リーグ7回、天皇杯4回、ナビスコカップも5回制覇するなど、古豪の名にふさわしい強敵である。2012年のナビスコカップ決勝では、清水エスパルスと死闘を演じ、延長戦での柴崎のゴールで、2年連続の戴冠を決めている。(この時、清水の控えゴールキーパーとして、ベンチに山本海人がいたことは忘れてはならない)

振り返って、我がヴィッセル神戸。昨年、クラブ初の決勝トーナメント進出を果たすと、ネルシーニョ新監督の下、さらに逞しさを増し、ついにごここまでたどり着いた。原稿執筆時点での、直近3試合の鹿島との対戦成績は、2勝1分の負けなし。今年の1stステージでの対戦においても、ここカシマスタジアムで2-1で勝利を収めている。

クラブ20周年目の今年は、タイトルを獲得にするに相応しい。栄光はもう目の前にある。ならば、逃す理由はない。水曜日に行われたの1st Legの結果を受けて、様々な条件がついていることだろうと思う。だが、埼玉スタジアムでの挑戦権を得る為に、この一戦、勝利のみ。

「神戸の強さ」を見せよう。

神戸讃歌

俺達のこの街に お前が生まれたあの日
どんなことがあっても 忘れはしない

共に傷つき 共に立ち上がり
これからずっと 歩いてゆこう

美しき港町 俺達は守りたい
命ある限り 神戸を愛したい
オオオオオ オオオオオオ...



KOBE AWAY MARCH

どこまでも行こうぜ 勝利を信じて
熱き友の想い 胸に宿して
行こう 勝利へ
トモニ戦え ラーララ ララララ!
歌声響かせる(KOBE!) 遠く神戸まで(KOBE!)
さあみんなで帰ろう 神戸に帰ろう
勝利この手に!

ONE LOVE (20周年記念チャント)

ウォーオ! 胸に刻まれた
ウォーオ! 白黒の灯(あかし)
ウォーオ! 熱く震わせる
ウォーオ! 深紅の情熱
神戸あるかぎり

サア行こうぜ 戦いの海原へ
俺たちの船を出せ ウォーオー
勝利をこの手に 世界に輝け
愛する神戸タダヒトツ!

2015年度日程

節		日時	会場	勝敗・得点	節	対戦相手	日時	会場	勝敗・得点
1st15	ガンバ大阪	6月 7日(日) 14:00	H 万博	△ 0-0	N 第2	柏レイソル	9月 6日(日) 20:00	H 神戸ユ	● 2-3
1st16	浦和レッズ	6月 20日(土) 19:00	H ノエスタ	△ 1-1	N 第2	AC長野パルセイロ	9月 9日(水) 19:00	H 神戸ユ	○ 5-0
1st17	横浜Fマリノス	6月 27日(土) 16:00	A ノエスタ	△ 1-1	2nd10	FC東京	9月 12日(土) 19:00	A 味スタ	● 0-3
1st 1	清水エスパルス	7月 11日(土) 19:00	A アイスタ	○ 5-0	2nd11	アルビレックス新潟	9月 19日(土) 19:00	H 神戸ユ	● 1-2
2nd 2	湘南ベルマーレ	7月 15日(水) 16:00	H ノエスタ	△ 1-1	2nd12	名古屋グランパス	9月 26日(日) 19:30	A パロ稲穂	● 0-2
2nd 3	ベガルタ仙台	7月 19日(日) 16:00	H ユアスタ	○ 2-1	2nd13	鹿島アントラーズ	10月 3日(土) 15:00	H ノエスタ	● 0-2
2nd 4	ガンバ大阪	7月 25日(土) 19:00	A ノエスタ	● 1-2	N 第2	鹿島アントラーズ	10月 7日(水) 19:00	H 神戸ユ	○ -
2nd 5	サンフレッチェ広島	7月 29日(水) 19:00	H ノエスタ	● 0-4	N 第2	鹿島アントラーズ	10月 10日(日) 14:00	A カシマ	○ -
2nd 6	柏レイソル	8月 12日(水) 19:00	A 柏	● 0-2	天聖杯 3	ジェフユナイテッド千葉	10月 14日(水) 19:00	H 神戸ユ	○ -
2nd 7	川崎フロンターレ	8月 16日(日) 19:00	H ノエスタ	○ 2-0	2nd14	横浜Fマリノス	10月 17日(土) 14:00	A 日産ス	○ -
2nd 8	ヴァンフォーレ甲府	8月 22日(土) 18:00	H 中銀スタ	● 0-1	2nd15	モンテディオ山形	10月 24日(土) 14:00	H ノエスタ	○
2nd 9	サガン鳥栖	8月 29日(土) 19:00	A 神戸ユ	○ 7-1	2nd16	松本山雅FC	11月 7日(土) 14:00	H ノエスタ	○
N 第2	柏レイソル	9月 2日(水) 19:30	H 柏	○ 2-0	2nd17	浦和レッズ	11月 22日(日) 13:30	A 埼玉	○

※印刷工程にかかる日数の関係で勝敗・得点の記載をしていない日程があります。あなたの手で日程表を完成させてください!



横浜戦マッチプレビュー

横浜駅から徒歩15分ほど、日産自動車本社ビルを抜けた先。みなとみらい地区に天然芝3面・人工芝2面の広大な緑が広がっている場所がある。マリノスタウン。いわずと知れた横浜Fマリノスの本拠地である。契約の関係で、2016年3月での閉鎖移転が決定しているが、マリノスユースの練習拠点でもあるマリノスタウンからは多くの選手の選手が巣立っていった。斎藤学がその代表格だろうか。次回10月17日 J1 2ndステージ第14節は、横浜Fマリノスとの対戦となる。神戸も育成には定評のあるクラブ。小川慶治朗、岩波拓也はユースから昇格しTOPチームの中核を担っている。今季トップ昇格を果たした山口真司もリーグ戦出場を果たし、能力の高さを見せている。日産スタジアムでは、生え抜き選手達のマッチアップに注目したい。

今年期待の若手【MF20 増山朝陽】

プロ6年目の24歳で背番号はエースナンバーの10番。日本代表経験もあり、国際Aマッチに2試合出場している。若手というよりは中堅で、しかもチームの中心選手である。そんな彼が今年、個人タイトルに手が届くところまで来ている。それはナビスコカップのニューヒーロー賞だ。幸いにも森岡はナビスコカップが開幕した時点で23歳だったので、受賞資格を持っている。そこで過去のニューヒーロー賞受賞者を調べてみたらあることに気がついた。それは受賞者のほとんど、どが予選リーグから戦い、少なくとも準決勝まで勝ち進んでいることだ。今年だと神戸と新潟が該当する。この両チームの受賞対象者を見てみると、中立的な立場から見ても、森岡が受賞する可能性が高いのではないかと感じてしまう。予選リーグから全試合に出場し、横浜戦での決勝ゴールや柏戦2ndレグの窮地を救う直接FKなど、勝利に結び付く活躍が目立つ。もちろん準決勝の2試合で評価は急転するかもしれないし、他チームの選手も虎視眈々と狙っているに違いない。はず。それでも神戸の歴史上、初めての個人タイトルが手に入るとうとしている。リーグ戦では得点に絡む機会が増えた反面、こここのところ失点に繋がる軽いプレーも目立つ。先日の名古屋戦では自身のミスから追加点を奪われ、直後に交代という屈辱も受けた。日本代表に返り咲くためにも、更なる成長が必要だろう。そういう意味でもニューヒーロー賞獲得が、一つのキッカケになるのではなかろうか。今年のナビスコカップは優勝争いはもちろん、個人タイトルからもまだまだ目が離せない。(ちなみに得点王争いでもFW渡邊千真が6得点で現在トップ)

ヤマザキナビスコカップでクラブ初タイトルを獲得しているケースが多いという印象を持っている人は少なくないだろう。そこで、過去22回の大会で、国内三大タイトル(Jリーグ、ヤマザキナビスコカップ、天皇杯)のうち、まず最初にヤマザキナビスコカップを獲得したクラブを調べてみた。その結果は表に示すように、これまでの22回大会中7クラブ。実に3割近くの優勝クラブがヤマザキナビスコカップを初タイトルとしている。ちなみに、J1リーグ優勝を初タイトルとしたクラブは5クラブ。天皇杯を初タイトルとしたクラブは4クラブ。ヤマザキナビスコカップこそが初タイトルにふさわしい。まさに初タイトルを狙う我がヴィッセルを後押しするデータではないか。タイトル獲得まであと残すは2試合。昨年の鬼門克服以来、負けなしのカシマスタジアム。そして、決勝は2010年の歓喜の地埼玉スタジアム2002。地の利もヴィッセルに追い風だ。あとは我々の後押しで、チームに初の栄冠を輝かせようではないか!

タイトル	初タイトルとなったクラブ
ヤマザキナビスコカップ	ヴェルディ川崎(1992)、清水エスパルス(1996)、柏レイソル(1999)、浦和レッズ(2003)、FC東京(2004)、ジェフ千葉(2005)、大分トリニータ(2008)
Jリーグ(J1)	横浜マリノス(1995)、鹿島アントラーズ(1996)、ジュビロ磐田(1997)、ガンバ大阪(2005)、サンフレッチェ広島(2012)
天皇杯	横浜フリューゲルス(1993)、ベルマーレ平塚(1994)、名古屋グランパス(1995)、京都パープルサンガ(2002)

カッコ内は獲得年。チームはタイトル獲得時のもの。

Facebook&ホームページも情報満載!
Facebook
<http://www.facebook.com/kobeap>
Blog <http://kobeap.net/>



KOBE AWAY PRESS(仮)と同じ内容をWEB上にもアップしています。今まで見逃したバックナンバー等チェックしてください。またFacebookでは試合後のアウェイ情報なども配信しています。誌面に載り切らなかった情報等はこちらでチェックしてみてください。

✓ トップチーム

21 GK 松澤 香輝	22 GK 山本 海人	28 GK 吉丸 絢梓	30 GK 徳重 健太	3 DF 相馬 崇人
4 DF 北本 久仁衛	5 DF 岩波 拓也	6 DF 高橋 峻希	8 DF 高橋 祥平	14 DF 増川 隆洋
25 DF 奥井 諒	26 DF 山口 真司	31 MF 安田 理大	34 DF ブエノ	35 DF 藤谷 壮
10 MF 森岡 亮太	16 MF チョンウヨン	17 MF 田中 英雄	20 MF 増山 朝陽	23 MF 松下 佳貴
24 MF 三原 雅俊	32 MF 前田 凌佑	7 MF ベロジニョール	9 FW 石津 大介	11 FW レアンドロ
13 FW 小川 慶治朗	18 FW マルキーニョス	19 FW 渡邊 千真	29 FW 田代 容輔	

VISSEL KOBE

✓ KOBE AWAY PRESS (仮) からのご協力をお願い

KOBE AWAY PRESS(仮)を他のお友達にすすめたいという方や自分のお店において配ってもいいよという方は大歓迎です。一人でも多くのサポーターを誘ってアウェイゴール裏に駆けつけましょう!

KOBE AWAY PRESS(仮)のPDF版ダウンロード、およびKOBE AWAY PRESS(仮)に関するお問い合わせは、以下のURLにアクセスしてください。

KOBE AWAY PRESS (仮) PDF版ダウンロード
<http://kobeap.net/> 発行: KOBE AWAY PRESS(仮) 編集部
 Facebook <http://www.facebook.com/kobeap>
 Twitter @kobeap (<https://twitter.com/kobeap>)



編集後記



今号もKOBE AWAY PRESS(仮)を皆様にお届けできることをうれしく思います。味スタでのFC東京戦では、2010年第13節の大久保嘉人選手(現川崎)や第91回(2011年)天皇杯3回戦の森重選手のゴールがラストワンプレーで生まれています。この試合もゲームセットの笛が鳴るまで、一致団結。トモニイコウ!(べ)

このKOBE AWAY PRESS(仮)を受け取ったら、その場で捨てないでお家まで持ち帰ってね!

Keep clean